

# YOKOSHIN NEWS

平成26年 7月 4日  
横浜信用金庫

## 《よこしん》景気動向調査結果について

－平成26年4～6月期実績、7～9月期予想－

横浜信用金庫(理事長 大前 茂)では、定例(四半期)の「景気動向調査」を実施いたしました。調査結果の概要は以下のとおりです。

### 【業況判断DI】業況は足踏み状態、来期は改善を予想

- 今期(平成26年4～6月期)の業況判断DIは、前期比0.3ポイント低下の4.2と、前期とほぼ同水準であった。来期は、今期より3.5ポイント上昇の7.7と、改善を予想している。
- 製造業の今期業況判断DIは前期比2.4ポイント低下の4.8となった。特に輸送用機械器具は大きくマイナス幅が縮小、一方、電気機械器具は大きく悪化しマイナスとなった。製造業の来期業況判断DIは8.0と、今期より3.2ポイント上昇する見込みである。
- 非製造業の今期業況判断DIは前期比0.8ポイント上昇の4.0となった。小売業・サービス業は回復するも、卸売業・建設業・不動産業は悪化するなど業況はまちまちである。

### 【特別調査】中小企業のIT(情報技術)活用について

- Windows XPのサポート終了に伴い、買換え等の対応をした先は 44.4%
- 事業上でインターネットを活用している先は 65.3%
- SNSを事業上で利用している先は 5.8%
- 今後のIT投資の計画は、現状維持 49.2%、投資しない 40.9%
- IT化を進める際の問題点・課題は「セキュリティ確保への不安」が大方の見方

#### <調査概要>

調査対象:当金庫取引先(法人・個人事業者)774先 有効回答数:756先

調査方法:各営業店職員による聞き取り調査 調査時期:平成26年6月上旬

その他詳細につきましては、「《よこしん》HP⇒法人のお客さま⇒景気動向調査」をご覧ください。